

Handwritten text in black ink, possibly a signature or date, located in the upper left corner of the book cover.

海鏡譜 (Umi no Kagami) written in large, bold black calligraphic characters.



Special library label with the text: 特別 (Special), 丸3 (Maru 3), 3617, and 777.







外宮



すまゐ



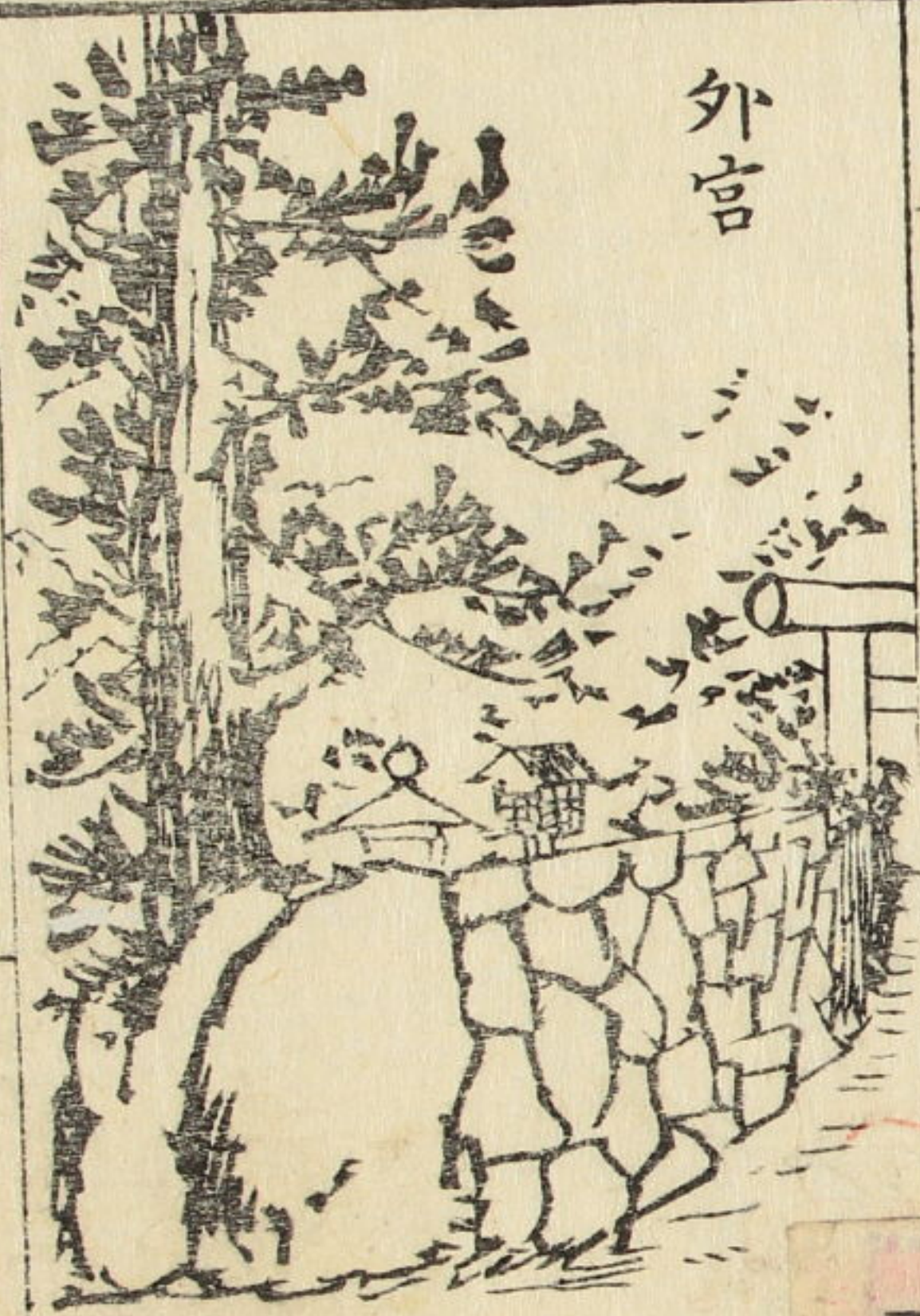
すまゐ

すまゐ

右松坂六けん景東京る  
左みくまのこせし





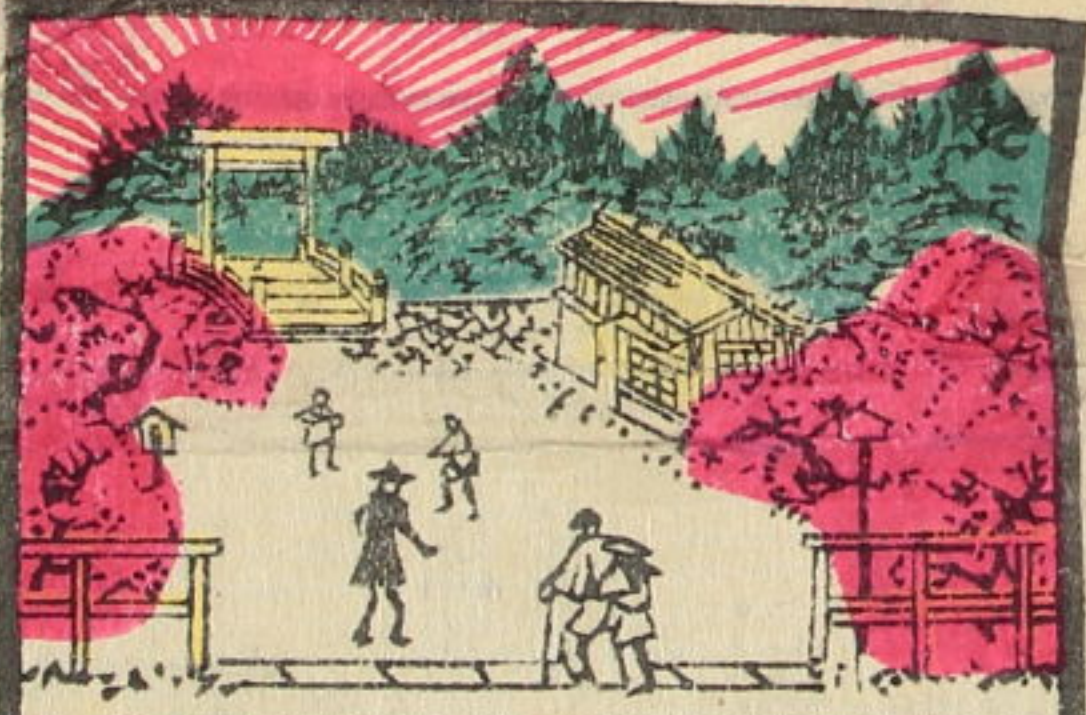


外宮

外宮  
 大田中  
 和歌  
 甚  
 大  
 外宮  
 大  
 大

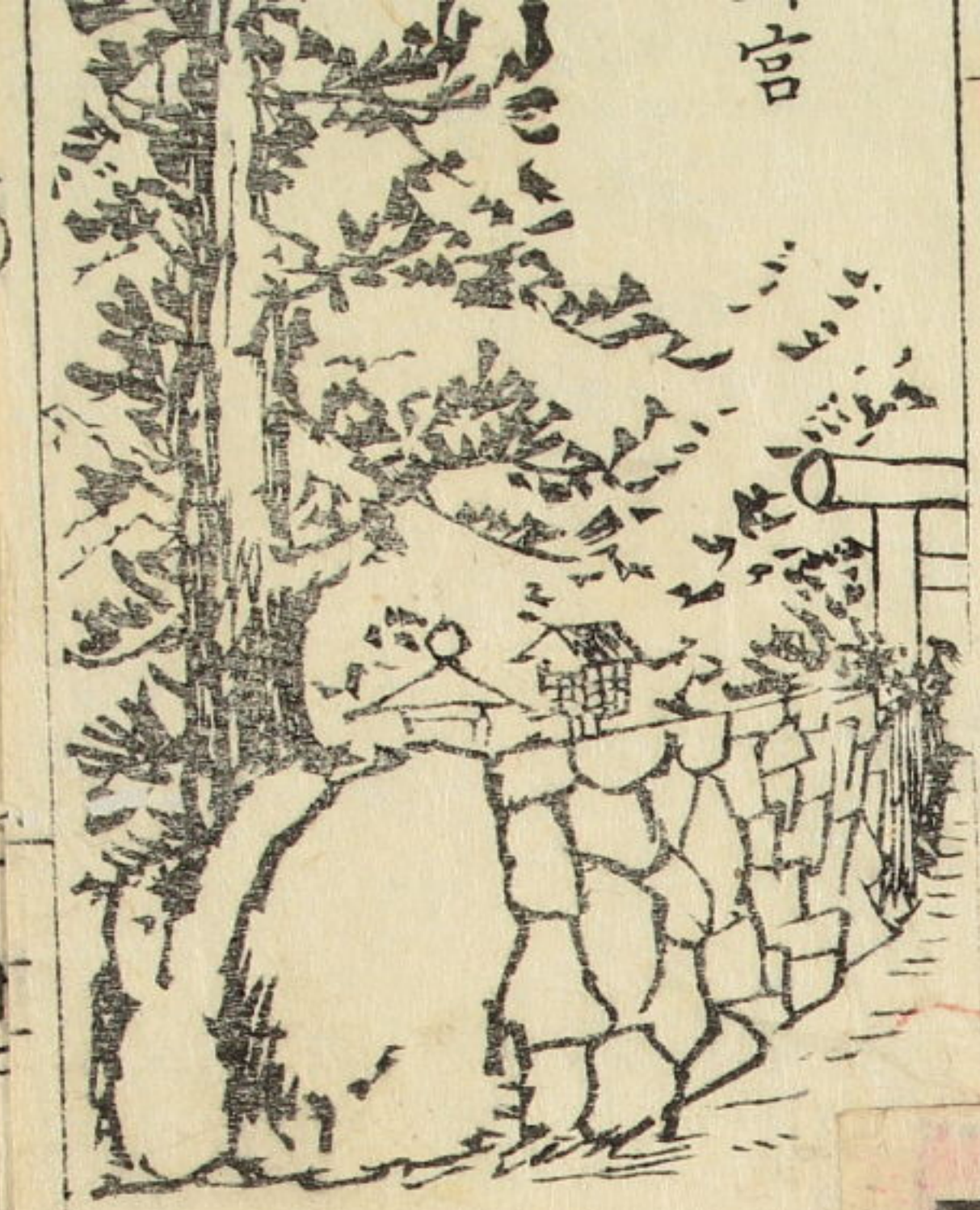
道中  
 大  
 大

右松坂六ヶ  
 左みくまの



御定宿  
 加  
 山田  
 宿  
 宿



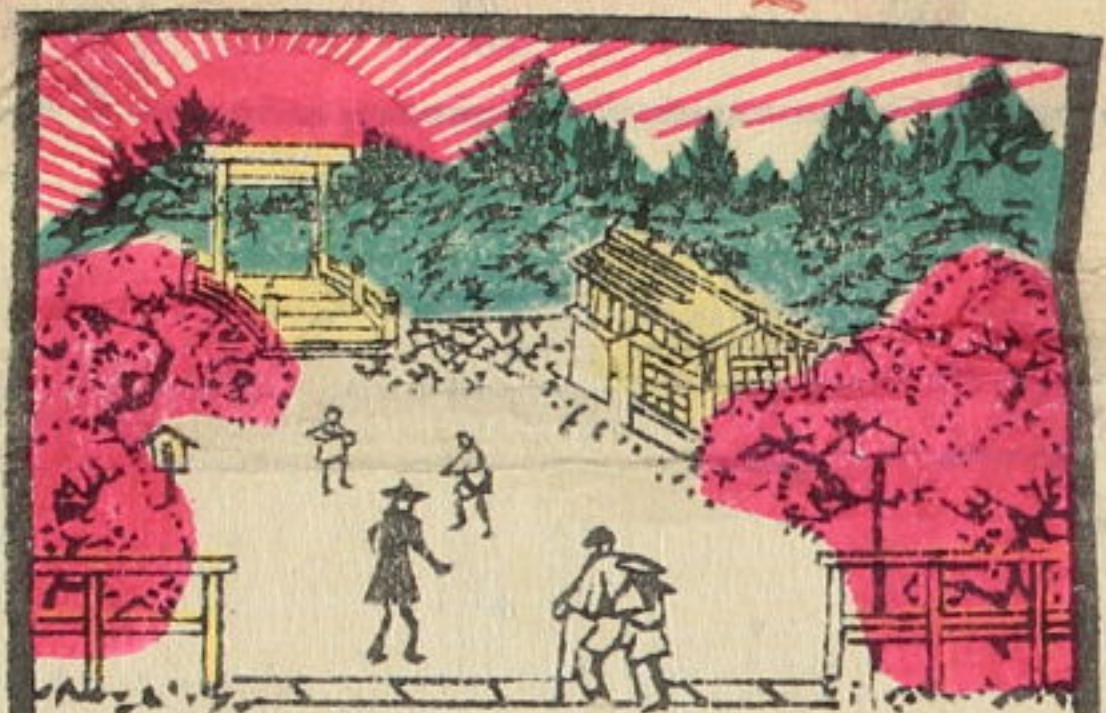


宮

大田中納言長義  
 道中納言長利  
 外宮守  
 加と和熱治  
 中納言甚長

すか

右松坂六けん票東京  
左みくまの



御定宿  
 加と和熱治  
 宿 河東東之程有希  
 〆せ山田げさ前





十五丁  
や 永井の宮

小ま 古市 芝居  
古田の助十郎



山 うちをー  
田 長田の市



内宮

五十鈴川  
うしろ

あまの山  
かたの宮  
ひろこ  
さし



ふ あまの山より 五十二丁  
中井の源平  
み 日の出より 名客なり  
かたの宮

二五丁 内宮、ニリ古市、ニリ文川、ニリ



川 峯 神 社

ふらみ分ニリ

大 峯 神 社

三州豊志一太郎  
尾州 熱田 法方 忠新  
甲々 出 雲 子 一 切 一 切

Blue ink scribbles and faint text on a piece of paper pasted over the right page.

剛 二 づ づ 久 米 米

くーと川

一リ早中町

松 坂 中 子 米 米 米 米

神宮教會所 前 此の所 ありて

この所 ありて 神宮教會所 前 此の所 ありて

去 け 山

大 峯 神 社

大和巡り 大和巡り 大和巡り



川 三ツミ分ニリ  
 尾州 熱田 法方 坐所  
 日々 出 ぬき けり

社神 三州 豊志 大野

お 川 ごと 後 嘉

こ 吉 ね 入 所 つ 原

新 秋 田 湯 右 桑 門

や 業 ね 入 所 三 一 母

剛 づ ね 久 米 粥

松 板 子 上 丸 云 素

神宮 教會 所 前

古 け 大 和 巡 り せ せ ぶ け

御 定 宿  
 沖 御 用 達 御  
 明 是 新 女 宗  
 何 在 此 方  
 此 宿 御 不 毎 々  
 能 成 御 事 何 為 御  
 之 程 御 事 御 事



二ノミ分ニリ

大和巡り

三州豊志木一太郎  
尾州熱田法王寺  
甲州山崎寺

如ふりゆとのちけんらうちりり

ふみみ三ノ

川とるや夜系

吉なまこ入仕入所つ原

秋田や清太郎

仕入所

のるや久き系

一ノ早甲所

大和巡り

神宮教會所前

大和巡り

大和巡り

大和巡り

御定宿

御定宿  
御定宿

御定宿

大和

御定



からす大神宮 ころら

○ えをづ川

川 飲 <sup>一リ</sup> が <sup>一</sup> ち <sup>一</sup> 徳 <sup>一</sup> 系

津 <sup>大</sup> <sup>承</sup> <sup>大</sup> り <sup>大</sup> の <sup>大</sup> や <sup>大</sup> い <sup>大</sup> ち <sup>大</sup> ら

新 <sup>大</sup> 敷 <sup>大</sup> の <sup>大</sup> 極 <sup>大</sup> や <sup>大</sup> 市 <sup>大</sup> 系

一身田

小 <sup>大</sup> 敷 <sup>大</sup> <sup>一リ半</sup> の <sup>大</sup> や <sup>大</sup> 徳 <sup>大</sup> 系

☐ うけ松 休松 せ <sup>一</sup> 平 <sup>一</sup> ち <sup>一</sup> 系 <sup>一</sup> 結

本 <sup>大</sup> 出 <sup>大</sup> <sup>二リ</sup> が <sup>大</sup> ち <sup>大</sup> や <sup>大</sup> 赤 <sup>大</sup> 八 <sup>大</sup> <sup>一</sup> 俣 <sup>大</sup> 神



廿 <sup>大</sup> <sup>一リ</sup> つ <sup>大</sup> の <sup>大</sup> や <sup>大</sup> 赤 <sup>大</sup> 系 <sup>大</sup>

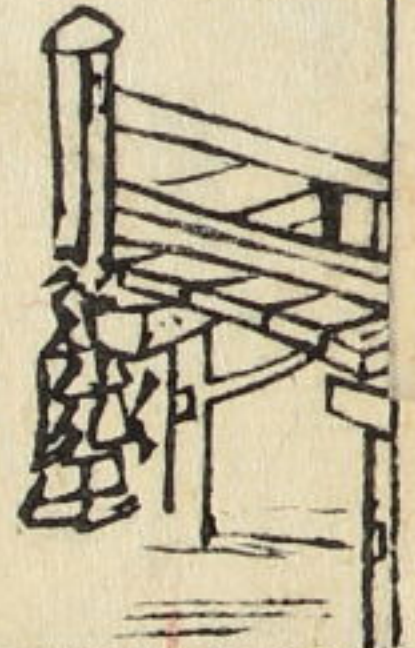
計四ツツ... 外若... 社... 系



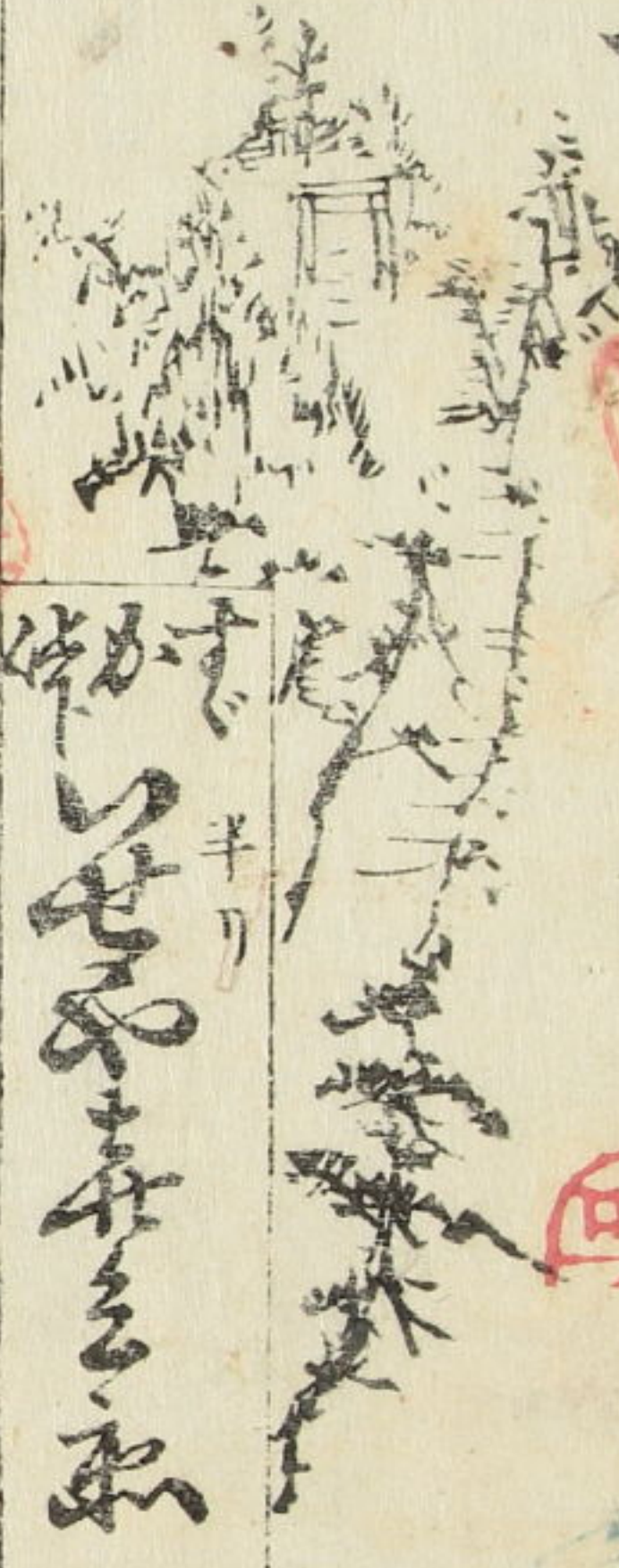
等 <sup>大</sup> <sup>一</sup> 川 <sup>大</sup> 系 <sup>大</sup> 中 <sup>大</sup> 七



めが <small>がと</small>	べい かんや <small>かんや</small>	しがた う <small>う</small>	一リ半 ひのや <small>ひのや</small>	大の は <small>は</small>
-------------------------	---------------------------------	------------------------------	----------------------------------	-----------------------------



右 左 <small>右が大神北</small>	山つ 花 お <small>お</small>	下の 大 <small>大</small>
--------------------------------	----------------------------------	-----------------------------



右が大神北  
左西京



三ノリ  
五休向多物に三葉と九ノ葉みの魚の事  
しるべきに舟に乗る者ありしるべきに三ノリ

つさ之  
川  
石山  
左せく石山とち

せ  
三ノリ  
ら  
た  
た  
た

山田  
のり  
山  
西五十二才  
お所

大  
三井  
も  
下  
た  
ま  
り  
の  
り  
た  
た

津  
寺  
西國十四番札所興の地と云はれしは  
種々の名山と云ふのは方々ありあり  
京の東より一みの住方と云ふは  
りあるはあふと云ふは

大津より京三條  
大に女徳  
共八丁余  
貳里

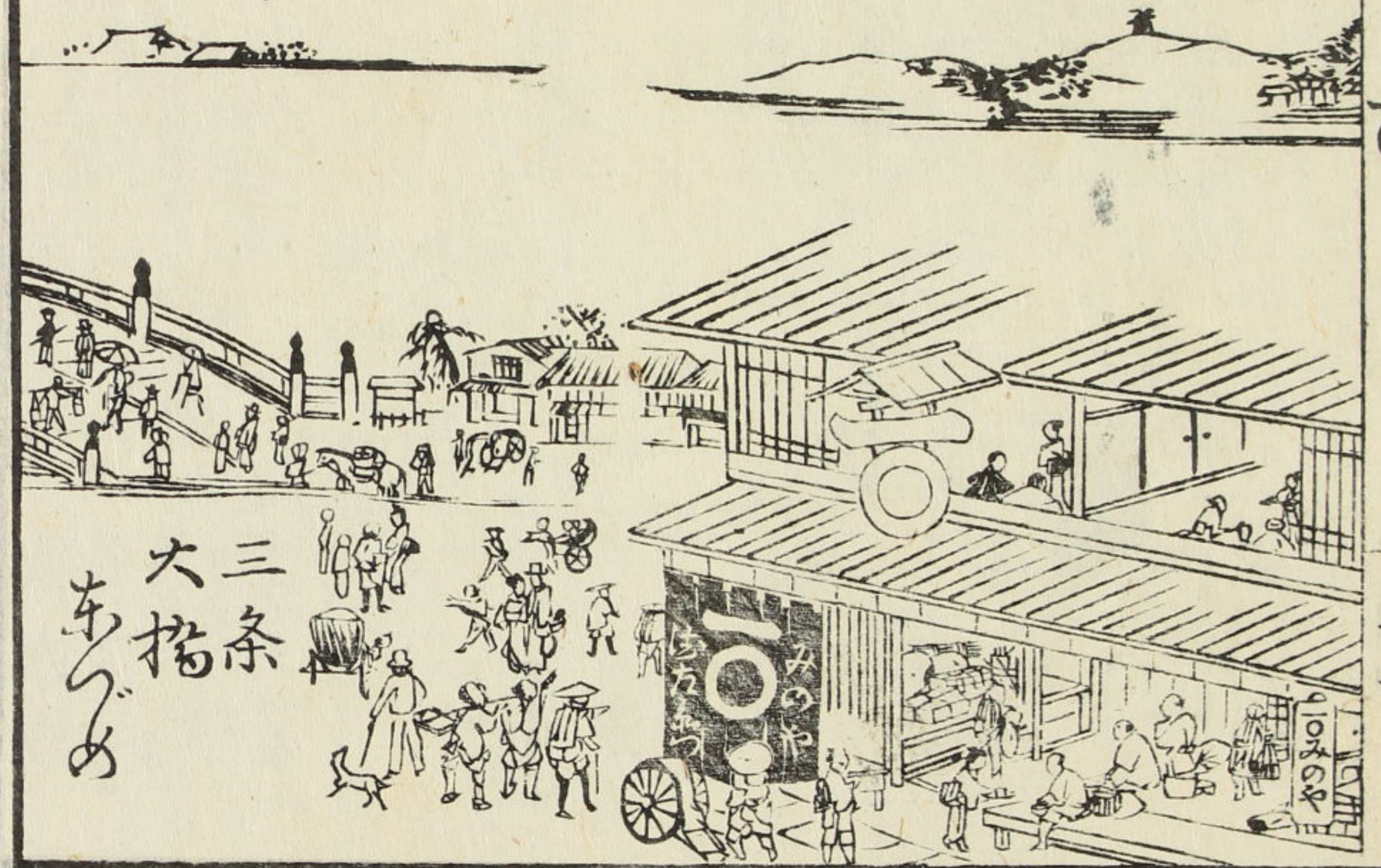


す  
ぐ  
三  
條  
大  
三



所 街

所 名 山 東



三 条  
大 指  
車 子

38-741



道中全

周方  
旗

道中全  
卷之三  
御定御  
土

御定御  
卷之三

御定御  
卷之三

御定御  
卷之三

御定御